

東京消防庁

令和4年消防に関する世論調査票

皆様のより安全で安心な暮らしのために、本世論調査の結果を今後の消防行政運営に反映させていきます。是非、あなたのご意見をお聞かせください。

調査にご協力いただいた方には全員に、謝礼（ＱＵＯカード５００円分）を集計完了後にお送りします。

～ 記入上の注意事項 ～

- 1 回答は調査票のあてはまる回答欄に☑又は番号に直接○印をつけてください。（質問は２２問、所要時間は２０分程度※です。）※ 個人差があります。
- 2 質問によって、１つだけ選択していただくものや、複数選択していただくものがあります。質問文中の説明に沿って回答してください。
- 3 「その他」を選ばれた場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 4 ご多忙中大変恐縮ですが、９月２７日（火）までにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

※ 本調査票は、郵送回答の他、インターネット回答も可能です。

インターネット回答の場合は、下記アドレスへアクセスしてください。

◆ パソコンからの回答はこちらから

<https://rsch.jp/99acc99c5a931027/login.php>

◆ スマートフォンからの回答は右記ＱＲコードを読み取ってください。

なお、受付画面に下記のパスワードを入力後、回答してください。



パスワード	
-------	--

インターネット回答につきましても、９月２７日（火）までにご回答くださいますようお願い申し上げます。

【問合せ先】 東京消防庁 企画調整部 広報課 都民の声係（担当：赤松）
電話：03-3212-2111 内線：2325 FAX：03-3212-1027



ご協力いただきありがとうございます。
質問数は22問です。(所要時間 20分程度)
ご回答のほどよろしく願っています！

I 地震に関すること

大地震発生時の行動や備えについてお聞きします。

Q1 あなたが家にいる時、揺れを感じました。あなたはまず何をしますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 テーブルの下に身を寄せるなど、身の安全を図る
- 2 火の元を確認する
- 3 戸や窓を開け避難路を確保する
- 4 外に出る
- 5 そのままの状態様子を見る
- 6 その他(具体的に)

家庭での地震に対する備えについてお尋ねします。

Q2 あなたの家での、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の実施状況を、次の中から1つだけ選んでください。

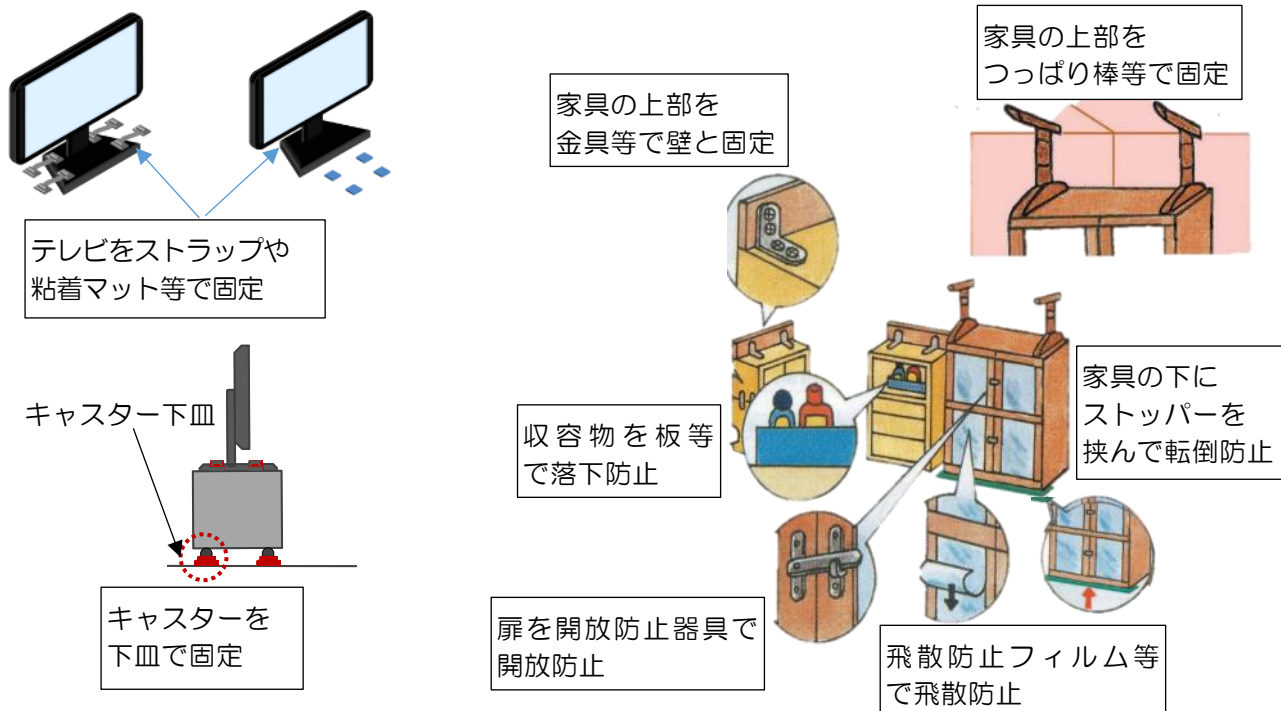
- 1 すべての家具類に実施している (→Q4へ)
- 2 一部の家具類に実施している (→Q3へ)
- 3 倒れる可能性のある家具類がない又は家具を置いていない (→Q4へ)
- 4 実施していない (→Q3へ)

参考

近年、日本で発生した大きな地震では、家具類が転倒、移動、落下したことにより、多くの方が負傷しています。

【 図 】

①「家具類の転倒・落下・移動防止対策」例



②「倒れる可能性のある家具類がない」例



クローゼットへの集中収納

Q3 Q2で2又は4を選んだ方にお聞きします。家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施していない又は一部にしか実施していない理由を、次の中からいくつでも選んでください。

- 1 面倒である
- 2 地震で家具が倒れるとは思わない
- 3 地震で家具が倒れたとしても危険と思わない
- 4 器具を売っている場所がわからない
- 5 器具が高価である
- 6 対策方法がわからない
- 7 建物の壁に取り付けられる場所がない
- 8 壁や家具にキズを付けたくない
- 9 建物が免震又は制振構造である
- 10 その他（具体的に)

II 救急に関すること

今までに、救急車を呼んだ（119番通報した）ことがある方にお聞きします。救急車を呼んだことがない方は選択肢11をお選びください。

Q4 あなたが救急車を呼んだ理由を、次の中からいくつでも選んでください。

- 1 生命の危険があったと思った
- 2 軽症や重症の判断がつかなかった
- 3 自力で歩ける状態でなかった
- 4 交通手段がなかった
- 5 病院へ連れて行ってくれる人がいなかった、または連れて行けなかった
- 6 どの病院に行けばよいかわからなかった（夜間・休日を含む）
- 7 救急車で病院に行った方が優先的に診てくれると思った
- 8 家族や知人、居合わせた人に薦められた
- 9 「#7119」を利用したときに救急車を呼ぶことを案内された
- 10 その他（具体的に)
- 11 救急車を呼んだことはない

※ 回答番号10は、救急車を呼んだ理由が番号1～9に該当しない場合に選択してください。

「#7119」について

Q5 「病院へ行くか、救急車を呼ぶか」迷った時に電話やインターネットから相談できる「#7119※」を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 知っている
- 2 知らない

* 「#7119」とは、電話で症状の緊急性について相談できる「東京消防庁救急相談センター」とインターネットや冊子により自身で症状の緊急性や受診科目などを確認できる「東京版救急受診ガイド」を総称したものです。



応急手当についてお聞きします。

Q6 都民の方を対象に様々な応急手当を学ぶ救命講習が行われています。あなたが受けたことのある講習を次の中からいくつでも選んでください。

- 1 応急救護講習（心肺蘇生法、AED取扱い中心の短時間の講習）
- 2 救命入門コース（小学校中・高学年等を対象とした講習）
- 3 普通救命講習（心肺蘇生法、AED取扱い中心の3時間程度の講習）
- 4 上級救命講習（3の講習内容に外傷応急手当等を加えた8時間程度の講習）
- 5 応急手当普及員講習（普通救命講習等の指導要領を学ぶ講習）
- 6 受けたことがない（Q7へ）
- 7 その他（具体的に

）
（6以外を選んだ方はQ8へ）

Q7 Q6で6を選んだ方にお聞きします。救命講習を受けていない理由を次の中からいくつでも選んでください。

- 1 講習を受ける時間がない
- 2 講習に行くのが面倒
- 3 講習を受ける必要性がない
- 4 講習を受けなくても、応急手当ができる
- 5 講習をやっていることを知らなかった
- 6 新型コロナウイルス感染拡大により講習が実施されなかったため
- 7 新型コロナウイルス感染の恐れがあったため
- 8 その他（具体的に

）

Q8 あなたの周りの人が急病やけがで心肺停止となり、応急手当が必要となった時、あなたは胸骨圧迫（心臓マッサージ）、人工呼吸、AED（自動体外式除細動器）のいずれかができますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 応急手当の方法を知っているから、実施できる (→Q10へ)
- 2 応急手当の方法を知っているが、実施できない (→Q9へ)
- 3 応急手当の方法を知らないなので、実施できない (→Q10へ)

Q9 Q8で2を選んだ方にお聞きします。あなたが、応急手当を出来ない理由は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

- 1 かえって悪化させることが心配だから
- 2 誤った応急手当をしたら責任を問われそうだから
- 3 感染などが心配だから
- 4 怖いから
- 5 自信がないから
- 6 その他（具体的に)

Ⅲ 防災に関すること

防火防災訓練などについてお聞きします。

Q10 あなたが最近1年間で参加したことがある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベントなどがありますか。次の中からいくつでも選んでください。

- 1 消火訓練
- 2 応急救護訓練（AEDの取扱い、胸骨圧迫（心臓マッサージ）など）
- 3 避難訓練
- 4 救出・救助訓練
- 5 水災に関する訓練
- 6 地震の揺れから身を守る訓練（起震車による地震体験など）
- 7 VR防災体験車による災害疑似体験
- 8 映像等による防災学習
- 9 防災講演会、座談会、シンポジウムなど
- 10 その他（具体的に)
- 11 どれも体験・参加したことがない (→Q11へ)

(11以外を選んだ方はQ12へ)

Q11 Q10で11を選んだ方にお聞きします。参加したことがない最も大きな理由を、次の中から1つだけ選んでください。

- 1 過去に参加したことがある訓練と同じような内容だから
- 2 一緒に参加する人がいないから
- 3 訓練に関心がないから
- 4 休養したいから
- 5 訓練の時間帯が合わないから
- 6 訓練のあることを知らなかったから
- 7 新型コロナウイルス感染拡大により訓練が実施されなかったため
- 8 新型コロナウイルス感染の恐れがあったため
- 9 その他（具体的に)

Q12 あなたが知っているものを次の中からいくつでも選んでください。

- 1 消火器の使い方
- 2 スタンドパイプの使い方
- 3 119番通報のしかた
- 4 火災による煙が発生した際の避難のしかた
- 5 いずれも知らない

IV 消防団に関すること

消防団※についてお聞きします。

Q13 消防団を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 知っている (→Q14へ)
- 2 名前は聞いたことがある (→Q14へ)
- 3 知らない (→Q18へ)



※ 消防団は様々な仕事につきながら「わが街を守る」という使命感のもと、自営業や会社員、主婦や学生などで組織されている消防機関です。

Q14 Q13で1又は2を選んだ方にお聞きします。地域の安全・安心を守るため、あなたは消防団に入団したいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 入団したい (→Q15へ)
- 2 条件が合えば入団してもよい (→Q15へ)
- 3 入団したいと思わない (→Q16へ)

Q15 Q14で1又は2を選んだ方にお聞きします。あなたが入団を検討したら、消防団について必要な情報は何か。次の中からいくつでも選んでください。(Q15回答後はQ17へお進みください)

- 1 活動内容の詳細
- 2 活動の頻度
- 3 活動時間の長さ
- 4 実際に活動している人の声
- 5 報酬及び手当等の詳細
- 6 入団方法
- 7 受講できる講座や研修内容
- 8 その他(具体的に)

Q16 Q14で3を選んだ方にお聞きします。消防団に入団したいと思わない理由を次の中からいくつでも選んでください。(Q16回答後はQ17へお進みください)

- 1 活動する時間がないから
- 2 活動内容は知っているが、自分がやりたくないから
- 3 消防団についてよく知らないから
- 4 関心がないから
- 5 その他(具体的に)

Q17 次の内容は、消防団の待遇についてです。あなたが知っていることを、次の中からいくつでも選んでください。

- 1 年額報酬が支払われる
- 2 災害や警戒で出場した場合は、手当が支払われる
- 3 功労に応じて表彰制度がある
- 4 消防団活動でけがなどした場合は、補償制度がある
- 5 消防団の活動服や制服が支給される
- 6 特別職の地方公務員である
- 7 全て知らない

V 火災予防に関すること

住宅用火災警報器^{※1}についてお聞きします。

Q18 お住まいの住宅用火災警報器の設置状況^{※2}を、次の中から1つだけ選んでください。

- 1 全てに設置している
- 2 一部にしか設置していない
- 3 自動火災報知設備又はスプリンクラー設備が設置されているため、住宅用火災警報器は設置していない (→Q21へ)
- 4 全く設置していない (→Q21へ)

※1 住宅用火災警報器とは、煙や熱を感知すると警報音や音声を発して火災を知らせる機器です。火災の感知だけでなく、ガス漏れも感知する複合タイプもあります。(法令に基づきマンションなどに設置されている自動火災報知設備や単独のガス漏れ警報器とは異なります。)



※2 住宅用火災警報器は、全ての居室（居間、ダイニング、子供室、寝室など）、台所、階段に設置が義務付けられています。

Q19 あなたはこれまでお住まいの住宅用火災警報器の作動確認[※]を実施したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 設置から10年以上経過している。作動確認をしたことがある。
- 2 設置から10年以上経過している。作動確認をしたことがない。
- 3 設置から10年は経過していない。作動確認をしたことがある。
- 4 設置から10年は経過していない。作動確認をしたことがない。
- 5 設置した時期は分からない。作動確認をしたことがある。
- 6 設置した時期は分からない。作動確認をしたことがない。

※ 作動確認とは、住宅用火災警報器の本体に付いているボタンを押したり、ひもを引くことによって、住宅用火災警報器が正常に作動しているかを確認することを言います。

Q20 住宅用火災警報器の本体交換について、次の中から1つだけ選んでください。

- 1 交換している
- 2 交換していない

Q21 住宅用火災警報器の本体交換や定期的な点検※について知っていますか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- 1 設置から10年以上経過した場合、本体交換が推奨されていることを知っている
- 2 定期的な点検が必要なことを知っている
- 3 どちらも知っている
- 4 どちらも知らない

※ 住宅用火災警報器は設置から10年が経過している場合は本体交換を推奨しています。また、正常に作動しているか定期的な点検をすることも大切です。



続いて、消防行政への要望について教えてください。

VI 消防行政に対する要望

Q22 東京消防庁に特に力を入れてほしいと思う取組を、下記AからDの分野について、それぞれいくつでも選んでください。

A 火災などの災害に関する取組

- 1 日常における火災、救助への対応
- 2 大地震などによる大規模災害時への対応
- 3 台風、集中豪雨などによる水害・土砂災害への対応
- 4 放射性物質、生物剤、危険物及び毒劇物などの特殊な災害への対応
- 5 消防団の災害対応
- 6 都外及び国外への災害活動支援
- 7 その他（具体的に)

B 救急業務に関する取組

- 1 救急隊の現場活動
- 2 応急手当（AEDの使い方など）の普及活動
- 3 救急相談センター（#7119）のサービス内容
- 4 その他（具体的に)

C 都民のみなさまの防災行動力向上に関する取組

- 1 地域における防火防災知識に関する普及啓発活動
- 2 地域における防火防災訓練指導
- 3 学生や児童への防火防災に関する普及啓発活動
- 4 高齢者や身体障害者など要配慮者への防火防災に関する普及啓発活動
- 5 消防博物館や防災館などの防火防災に関する施設の充実
- 6 その他（具体的に)

D 火災予防に関する取組

- 1 事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導
- 2 不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制
- 3 火災発生時の危険性が高い施設の公表
- 4 防火上優良であると認定された建物の表示
- 5 暮らしの中の火災事例に関する情報提供
- 6 その他（具体的に)



ご回答ありがとうございました。
最後になりますが、統計に必要な情報を教えてください！

<フェイスシート>

ご意見をお伺いすることは以上で終わりですが、お答えを統計的に分析するために必要なことについて差支えのない範囲でお答えください。

お住まいの地域 () 区・市・町・村)

性別 1 男性 2 女性 3 回答しない

年齢 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代
5 50代 6 60代 7 70代 8 80代以上

ご職業 1 自営業主 2 家族従業（家業手伝い）
3 勤め（フルタイム） 4 勤め（パートタイム）
5 主婦・主夫 6 学生
7 その他の無職
8 その他 ()

世帯構造 あなたの世帯について当てはまるものを教えてください。

1 単身世帯 2 夫婦のみ世帯 3 親（養育者含む）と子のみ世帯
4 三世帯世帯 5 その他の世帯

世帯構成 あなたご自身、もしくは同居している方の中に、次にあてはまる方がいらっしゃれば、すべて選んでください。

1 未就学の乳幼児 2 小学生
3 中学生 4 高校生
5 大学生・専門学校生等 6 65歳以上の方
7 病気などで寝たきりの方 8 身体の不自由な方
9 いずれもない

住居形態 あなたのお住まいは、次の中のどれにあたりますか。

1 一戸建て
2 マンション・アパート（何階にお住まいですか→ 階）
3 社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など（何階にお住まいですか→ 階）

建物構造 あなたのお住まいの構造は、次の中のどれにあたりますか。

1 耐火造（鉄骨造、コンクリート造など）

2 耐火造以外

所有区分 あなたのお住まいの所有区分は、次の中のどれにあたりますか。

- 1 持家（家族所有含む）
- 2 賃貸

消防との関わりについて

消防と関わった経験について、次にあてはまる内容があればすべて選んでください。

- 1 救急車を呼ぶため119番通報をしたことがある
- 2 火災など、災害で119番通報をしたことがある
- 3 仕事で消防署に行ったことがある（届出、申請、相談など）
- 4 訓練や講習、イベントで消防署に行ったことがある
- 5 消防署に郵送やメールを活用して相談や手続きを行ったことがある
- 6 東京消防庁のホームページや公式アプリを活用したことがある
- 7 特に関わりはない
- 8 その他（具体的に)

東京消防庁に関するご意見やご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

以上で調査は終了です。
ご協力いただきまして本当にありがとうございました！



東京消防庁についてさらに詳しく知りたい方はこちらへ！

○東京消防庁ホームページ ⇒ <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>

○東京消防庁公式アプリ ⇒ ダウンロードは下記QRコードで



QRコード

(2) 調査地点一覧

抽出地点一覧										令和4年1月現在									
地域	人口 (18歳以上)	地域	区市町村	人口 (18歳以上)	地点数	抽出地点		抽出地点		抽出地点		抽出地点		抽出地点					
						町丁	人口	町丁	人口	町丁	人口	町丁	人口	町丁	人口				
ア	都心 地域	394,015	9	千代田区	53,900	3	平河町一丁目	1,036	神田神保町二丁目	1,079	若本町二丁目	2,037							
				中央区	137,813	3	銀座1丁目	1,476	日本橋本町4丁目	547	佃1丁目	2,757							
				港区	202,302	3	麻布台3丁目	1,018	白金台1丁目	1,006	三田3丁目	1,643							
イ	山手 地域	880,044	20	新宿区	274,032	8	四谷4丁目	3,411	新宿2丁目	1,190	市谷山伏町	556	北町	1,023	榎町	655			
				文京区	183,703	3	余丁町	4,092	下落合1丁目	2,681	北新宿4丁目	6,238	北新宿4丁目	3,004					
				渋谷区	192,065	4	恵比寿2丁目	4,247	東2丁目	2,865	上原1丁目	3,030	幡ヶ谷2丁目	6,165					
ウ	下町 地域	994,963	22	豊島区	230,244	5	駒込1丁目	4,116	南大塚2丁目	5,382	池袋本町1丁目	3,619	南長崎6丁目	3,354	高松3丁目	2,469			
				台東区	169,543	6	台東1丁目	2,233	三筋1丁目	2,488	元浅草4丁目	1,714	竜泉1丁目	2,498	花川戸1丁目	1,103			
				墨田区	231,638	6	千歳2丁目	1,078	横綱2丁目	1,169	善妻橋3丁目	1,629	向島1丁目	2,349	押上2丁目	3,613			
エ	東部 地域	1,505,849	34	葛飾区	380,647	8	奥戸8丁目	1,538	亀有4丁目	3,905	新小岩3丁目	3,848	立石8丁目	4,991	西水元4丁目	1,567			
				江戸川区	556,929	11	東篠崎1丁目	1,997	新堀2丁目	1,979	南葛西2丁目	5,300	清新町1丁目	10,646	本一色1丁目	5,060			
				足立区	568,273	15	島根一丁目	1,931	千住五丁目	2,604	千住元町	3,655	東和2丁目	3,141	西練馬3丁目	3,351			
オ	西部 地域	2,385,232	52	練馬区	616,955	14	旭丘1丁目	4,903	豊玉南2丁目	2,000	中村北2丁目	3,088	向山3丁目	2,475	平和台3丁目	4,378			
				中野区	281,945	6	弥生町3丁目	2,967	東中野一丁目	6,860	上高田五丁目	3,055	江古田一丁目	3,220	大和町四丁目	3,852			
				杉並区	484,071	9	下井草3丁目	4,748	西荻北1丁目	2,373	天沼1丁目	3,995	高円寺北4丁目	3,472	堀之内1丁目	4,432			
カ	南部 地域	951,213	21	品川区	336,858	8	東品川4丁目	8,190	上大崎4丁目	1,348	大崎3丁目	3,027	大崎3丁目	3,673	南常盤台二丁目	3,253			
				板橋区	472,088	10	板橋一丁目	7,608	板橋町	4,127	大谷口二丁目	3,673	南常盤台二丁目	3,253	坂下一丁目	5,676			
				北区	288,874	7	王子6丁目	1,666	東十条2丁目	2,405	赤羽1丁目	3,320	志茂3丁目	4,880	浮間2丁目	5,540			
キ	北部 地域	760,962	17	目黒区	233,660	5	上目黒1丁目	1,762	目黒4丁目	3,540	中央町2丁目	4,607	碑文谷2丁目	3,236	自由が丘1丁目	2,575			
				大田区	614,355	13	大森北一丁目	4,483	山王一丁目	5,521	中馬込三丁目	4,778	池上四丁目	3,276	東横町	5,068			
				品川区	336,858	8	東品川4丁目	8,190	上大崎4丁目	1,348	大崎3丁目	3,027	大崎3丁目	3,673	南常盤台二丁目	3,253			
ク	西多摩 地域	318,732	7	青梅市	112,597	3	天ヶ瀬町	1,037	末広町2丁目	1,065	畑中2丁目	852							
				福生市	46,229	1	加美平四丁目	1,587											
				あきる野市	67,256	1	入野	1,300											
ケ	南多摩 地域	1,114,829	24	八王子市	473,050	8	元本郷町4丁目	1,452	上野町	2,794	大和田町6丁目	3,299	南大沢5丁目	4,927	めじろ台4丁目	1,766			
				町田市	360,364	8	中町1丁目	3,002	鶴間3丁目	921	真光寺町	1,546	南つし野3丁目	1,413	薬師台2丁目	1,047			
				日野市	156,366	4	多摩平2丁目	2,931	日野台2丁目	1,895	三沢5丁目	1,228	日野本町6丁目	903					
コ	北多摩 西部 地域	549,993	12	立川市	154,535	3	富士見町1丁目	3,914	砂川町7丁目	2,738	一番町4丁目	2,316							
				昭島市	94,634	2	上川原町1丁目	1,002	松原町4丁目	859									
				国分寺市	106,522	2	泉町三丁目	3,142	新町一丁目	1,070									
カ	北多摩 北部 地域	620,341	13	小平市	160,603	3	小川町1丁目	18,901	津田町1丁目	966	大沼町7丁目	2,253							
				東村山市	127,300	2	青葉町3丁目	3,720	多摩湖町4丁目	1,671									
				西東京市	171,414	4	緑町3丁目	1,045	柳沢6丁目	1,566	東町5丁目	1,182	北町5丁目	1,339					
シ	北多摩 南部 地域	871,046	19	清瀬市	62,903	1	旭が丘5丁目	960											
				東久留米市	98,121	3	小山一丁目	813	滝山六丁目	3,946	南沢一丁目	1,750							
				武蔵野市	124,319	3	吉祥寺東町2丁目	4,735	西久保3丁目	4,864	桜塚2丁目	5,188							
サ	北多摩 南部 地域	871,046	19	三鷹市	158,652	2	中原一丁目	4,293	井口二丁目	2,529									
				府中市	215,554	6	朝日町3丁目	1,155	若松町4丁目	2,778	宮町3丁目	652	南町4丁目	3,383	武蔵台1丁目	2,086			
				調布市	198,627	5	飛田給3丁目	2,095	国領町5丁目	3,736	東つじヶ丘1丁目	869	調布ヶ丘4丁目	1,343	深大寺南町4丁目	650			
ソ	北多摩 南部 地域	871,046	19	狛江市	70,207	1	狛方二丁目	1,578											
				小金井市	103,687	2	梶野町2丁目	2,503	東町2丁目	3,017									
				合計	11,347,219	250													

(3) 東京消防庁に関するご意見やご提案

東京消防庁に関するご意見やご提案を任意に記入していただいたところ、多数のご意見が寄せられたので、以下のカテゴリーに分類した。

- 「日頃の活動についての感謝や励ましについて」
- 「広報活動・情報提供・知りたいことなどについて」
- 「調査に協力して初めて気づいたこと、改めて感じたこと」
- 「救急車の利用について」
- 「その他の要望など」
- 「調査内容、方法に関する意見」
- 「その他」

■日頃の活動についての感謝や励ましについて

- ・ 安心、安全を守って頂きありがとうございます。これからも頑張ってください。(20代 男性)
- ・ 特に意見等はございませんが、日々町の救助活動、災害時の懸命な活動に尽力いただきありがとうございます。(20代 男性)
- ・ いつも私たちの暮らしを守っていただきありがとうございます。(50代 女性)
- ・ 安心して暮せるため日夜の活動に感謝しています。近年のコロナ禍での活躍には頭が下がります。日常生活の中で、ほとんど署員の方々とお話しする機会がありませんが、何となく固いイメージがあります。もう少し近い存在でいてもらえると年齢問わず気兼ねなく接することが出来る(小さな質問等)。(60代 女性)
- ・ コロナや熱中症で救急車の通報が多いと思います。毎日のお仕事ありがとうございます。なるべく救急車を呼ばないように対策します。(50代 女性)
- ・ 特にコロナ、救急車のサイレンを多く聞くようになったと思います。消防庁の皆さんの働きすぎを心配しています。また我家は3人が救急車のお世話になりましたが、病院さがしをしている隊員の方がかわいそうになりました。もっと消防と医療がPC回線でつながれば現場の方は大いに助かると思います。(50代 女性)
- ・ いつも活動ありがとうございます。子どもが参加できるイベントなどをたくさん開催していただきたいです。(40代 男性)
- ・ 感謝しております。安心して毎日を送れるのも、消防庁のみなさまのおかげです。(50代 女性)
- ・ 東京消防庁災害時支援ボランティアに登録しております。(50代 男性)
- ・ いつもありがとうございます。最近気になっているのは、緊急車両に道をゆずらない方(車、自転車、人)が増えたことです。大変ですが頑張ってくださいね。(60代 女性)
- ・ 火災予防の件ですが、マンションなので毎年火災報知器の点検と消火器のチェックは業者サンが来ます。救急、消防共、たいへんなお仕事、ありがとうございます。(60代 女性)
- ・ 救急車の適正利用を呼びかけてほしい。本当に必要な人が利用できるように。激しい目まいに襲われ、立つこともできなくなった際、救急車に来ていただき本当に助かりました。(60代 女性)
- ・ 毎朝5時ころ、救急車と消防自動車の走る音が聞こえます。無事にと願いつつ公の仕事に就かれています人のおかげ様で安心して暮らしています(近くの消防署の訓練などを見て思います)。(50代 男性)

- ・ 消防、救急のお仕事大変な事と思います。本当にありがとうございます。前々より AED の講習を受けたいとは思っております。火の元もこれからも気を付け、確認して出勤していきます。(60代 女性)
- ・ 子供向けのイベントで消防車やはしご車に乗れるものがあり楽しかった。コロナが明けたらまた行きたいです。お仕事頑張ってください。(40代 女性)
- ・ 調査票を記入終了し、恥ずかしい程無関心でした。もっと身近に分かりやすく呼びかけ、講習会などがあったら良いかと思えます。いつも大変なお仕事という事は承知しており、感謝しております。(60代 女性)
- ・ いつも私達を守って頂きありがとうございます。(40代 女性)
- ・ 救急車を呼んだことがあります。救急隊の方々の対応の仕方や処置の仕方、車の運転の配慮にはとても感心しました。感謝しかありません。ありがとうございました。(50代 男性)
- ・ 母が動けなくなり救急車を願いました。その時音(サイレン)が気になり鳴らさないで下さいと言ってしまいました。でも無理ですよね。すみません。今、コロナ禍で皆さん大変ご苦労されていると思います。感謝しています。(60代 女性)
- ・ いつも都民の為に尽力していただき、心から感謝しています。きびしい日々の訓練も頭が下がります。ありがとうございます。(30代 男性)
- ・ コロナで大変な時です。どうか体に気をつけて仕事をしてください。(40代 男性)
- ・ 東京消防庁は、都民が考えている以上にいろいろと頑張ってくださいと思っています。上等特別支援学校への写生会、障がい児の子たちに消防車を実際に見せてくれて良い経験となりました。毎年できたら城東へ何らかの活動で来てほしいです。(40代 女性)
- ・ 何もないことが良。保険のようなものです。予算を充実して、安全安心な街づくりを期待します。(70代 男性)
- ・ マンションの火災通報が誤作動であった時も、確認のため消防車が来て下さりありがたかったです。また、ベルが夜間鳴り続けないように処理もしていただき、他の部屋のこととはいえ、マンション全体が安心して過ごすことが出来ました。(40代 女性)
- ・ コロナの大変な時の救急搬送、ご苦労様です。(60代 女性)
- ・ 今は大変な毎日だと思います。本当にご苦労様でございます。(70代 女性)
- ・ ありがたいと思っています。(70代 女性)
- ・ いつも大変なお仕事ありがとうございます。とても感謝しています。先日町会に消防車が来てくれ、子供さんをまきこみみなさんで集いました。とても喜んでくれました。(60代 女性)
- ・ いつもありがとうございます。お体に気をつけて業務にはげんで下さい。(30代 女性)
- ・ コロナで救急車の到着がこれまでの倍はかかっているとの事。少しでも早く救助に行けるよう頑張ってくださいと思います。(60代 女性)
- ・ いつも国民の為に頑張ってくれて、助けていただいてありがとうございます。大変な任務ですけどこれからも頑張ってください。(60代 男性)
- ・ 消防庁の皆様、いつもありがとうございます。これからも都民の為に、国民の為に宜しく願い致します。(40代 男性)
- ・ 日々大変な業務かと存じます。感謝しております。安心・安全になくてはならない存在と、いつも感謝しております。(40代 男性)
- ・ コロナ対応ありがとうございます。救急受入れ困難事案を減らすためにも、救急対応の改善を行ってほしいと思います。医療者として患者を助けたい思いは同じです。働きやすい環境、患者により沿った業務が行えるようになることを願っています。(40代 女性)

- ・ 訪問介護の仕事をしています。今年の夏、利用者様の体調が悪くなり、持病をお持ちだったため救急車を呼びました。コロナ禍だったため、都内の救急車がなかなか捕まらず、千葉の方の救急隊が来てくれました。救急車が到着するまで3時間、救急搬送されるまでに2時間。トイレにも行かず、救急隊の方には大変お世話になりました。ありがとうございました。(30代 女性)
- ・ 半日位動けなくて救急車をお願いした事があり、すぐに病院と連絡をとり迅速に行動していただきありがとうございました。とても心強かったです。(70代 女性)
- ・ いつもご苦労様です。これからも頑張ってください。(30代 女性)
- ・ 学校などで「救急訓練」などを催し、実際に電話してみるなどの体験をしてみるのが効果的かと思う。高齢者スマホ教室や、小中学校のGIGA端末と連携して、消防庁アプリの使い方なども周知啓発できると良いかと思う。様々大変かと思いますが、ありがとうございます。これからも安全・安心をよろしくお願ひいたします。(30代 男性)
- ・ 市(区)民のための危険業務対応に心から感謝しています。緊急車両の優先通行が難しそうな状況も見受けられ、市民の一人として、協力できることはしたいと思ひますので、公執して下さい。(50代 女性)
- ・ 消防は人に尊敬される仕事だと思います。誇りをもって活動されて下さい。(40代 男性)
- ・ 今夏はコロナ患者や熱中症患者の搬送で、かなり大変だったと思ひます。毎日お疲れ様です。(60代 男性)
- ・ 有事の際のご対応、いつもありがとうございます。(50代 女性)
- ・ 私達市民が安心して暮らせるのは、皆様の活動のお陰だと心より感謝しております。(30代 女性)
- ・ 火災時、高い建物は、被害が大きくなる為、高層住宅を建てるのには反対指導して欲しいです。日頃隊員の皆様の訓練を拝見し、頭が下がります。命がけの消火活動等、感謝いたしております。(60代 女性)
- ・ 119番に電話して、すぐに来てくれた時の事は、大変感謝しています。(30代 男性)
- ・ 国民の為に毎日活動をして下さり、ありがとうございます。(20代 女性)
- ・ 学校等で消防署の方々には、毎年お世話になっております。(60代 女性)
- ・ 日々の勤務(訓練)ご苦労様です。頑張ってください。(50代 女性)
- ・ 誰かがやらないといけないことなので、日々対応頂いていることが有難いです。感謝。(40代 男性)
- ・ 高齢だった父が生前救急車でお世話になったことがありました。とても丁寧に対応して下さい、心強く思ったことを覚えています。感謝しております。大変なお仕事ですが、今後も隊員の皆様、お身体に留意され、ご活躍をお祈り申し上げます。(50代 女性)
- ・ 大変なお仕事をいつもありがとうございます。(60代 女性)
- ・ いつもありがとう。困ったら助けてください。感謝しています。あなた方のおかげで平和に暮しています。(70代 女性)
- ・ 新型コロナや猛暑での出勤等、昨今の忙しさに頭が下がります。お疲れ様です。これからもよろしくお願ひ申し上げます(40代 女性)
- ・ 危険を顧みず、職務に励んでいる姿を拝見しますと、頭が下がります。これからも東京都民の為に宜しくお願ひ致します。(50代 男性)
- ・ いつもお疲れ様です。安心して生活出来ています。(40代 女性)
- ・ 会社が入居しているビルで、毎年避難訓練を行い、AEDや消火器の取扱いを教えて頂き、大変ためになっております。(70代 男性)

- ・ コロナや自然災害等に対して頼りにしています。身近に消防署があり、いつも署員の皆さんが訓練している姿を見ているので、大変心強いです。頑張ってください。(40代 男性)
- ・ 消防活動の放映よく見て、大変な仕事と思う。(20代 男性)
- ・ 高齢の父が意識をなくした時、救急車の方々にお世話になりました。とても親切な対応でした。(60代 女性)
- ・ 災害や救急、昨今では、コロナ渦での対応と命の危険などもある中にご苦勞様でございます。感謝しています。ありがとうございます。(40代 女性)
- ・ 応援しています!! (50代 女性)
- ・ 何回か救急車を呼んでいます。感謝しています。ありがとうございます。嫌な顔せず、一生懸命やったださって助かります。(50代 女性)
- ・ 自宅が国道の近くにあるので、最近は何度も救急車のサイレンを聞くようになりました。報道で出勤回数が増えたニュース等を見るたび、御苦勞を思い頭が下がります。人員不足になって個々への負担が大きくなると良いのですが。(60代 女性)
- ・ いつもありがとうございます。皆様のおかげで安心して生活が送れていると思ってます。(50代 女性)
- ・ 頼りにしています。自分ももっと知識を得たいと思います。(50代 男性)
- ・ 特に現場で働いている方々に感謝申し上げます。(40代 女性)
- ・ 緊急時、災害時等を含め、日頃から安心、安全のための活動に感謝申し上げます。(40代 女性)
- ・ コロナ対策をされての活動、本当に頭が下がります。出勤がひっ迫していると聞きます。余計な出勤が増えないよう#*7119などの広報活動をもっと商業施設で積極的にしたら良いと思います。(30代 女性)
- ・ コロナ禍での業務お疲れ様です。いつもありがとうございます。頑張ってください。(40代 男性)
- ・ 大変な仕事に敬意を表します。(60代 男性)
- ・ 区民の為にいつもありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。(20代 男性)
- ・ いつも大変なお仕事に従事していただきありがとうございます。個人としても市民の範囲でご協力」できることがあれば参加します。今後とも皆様自身の御安全を最優先にして、市民の安全のためによりしくお願いいたします。(50代 男性)
- ・ 東京消防庁のご活躍に感謝しております。コロナ、災害等で大変でしょうが、皆様体に気をつけて頑張ってください。コロナが終わったら、また住人への色々な訓練活動をよろしくお願いします。(50代 男性)
- ・ 消防隊員の皆様の平素の無事を祈ります。我々も気をつけます。(70代 男性)
- ・ いつも都民の為にありがとうございます。(10代 男性)
- ・ 大変なお仕事だと思います。どうぞお体に気をつけてお過ごしください。いつもありがとうございます。(30代 男性)
- ・ 自分の命を守りつつ、我々を守ってください。(60代 女性)
- ・ 毎日お忙しいと思いますが、都民の安全のためにこれからも頑張ってください。(40代 男性)
- ・ いつもありがとうございます。消防士さんは不規則な勤務時間、体力面などハードなお仕事ですが、男の子の憧れの職業でもあります。最近パワハラの記事を時に耳にしますが、若手育成の為に雰囲気の良い環境作りに力を入れて頂きたいです。(50代 女性)

- ・ レスキューの人がかっこいいと思います。技術や身体能力等、もっと PR して良いと思います（私はマンガで知りました）。消防で使用される特殊車両を身近で見たいです。（40代 女性）
- ・ コロナ禍で救急車の出動回数も増え、感染予防もしながらたいへんだなあと思っています。今後の活躍を期待しています。（60代 男性）
- ・ いつもありがとうございます。最近ではコロナ禍により、消防の方も救急の方も大変かと思いますが、今後とも私たちを助けて下さい。（50代 女性）
- ・ 毎日の消防活動に感謝申し上げます。（30代 女性）
- ・ いつもありがとうございます。大変なお仕事かと思いますが、頑張ってください。（30代 女性）
- ・ 大変なお仕事だと思います。身体に気を付けて頑張ってください。（40代 女性）
- ・ 昨年引越す前、自宅マンションの隣が消防署でしたので、子供が少年消防団に加入していた時期がありました。子供にとっても、親にとっても少年消防団活動内容は身になるものであった。ありがとうございました。（40代 女性）
- ・ 救急隊員の方がいらして下さった時、心からホット出来ます。今まで2度お世話になりました。精神も体も活かされていて本当に素晴らしいお仕事です。ありがとうございます。（50代 女性）
- ・ 命がけで、いつも町を守ってくださり、ありがとうございます。（40代 男性）
- ・ 消防の皆さま、いつもありがとうございます。本当に感謝しております。（20代 男性）
- ・ 都民の生活を守っていただき感謝しております。都民一人一人が火災や災害等の知識や装備を心がけ、奮闘して下さっている隊員の方々の出動負担が少しでも減る様に私達都民も各々努力をしなければいけないと思っています。最後に、日々の中 私達を助け守ってくださり本当にありがとうございます。（40代 女性）
- ・ 大変な仕事だと思いますいつもありがとうございます。今後もよろしくお願いします。（30代 女性）
- ・ コロナ等で大変だと伺っております。ありがとうございます。お忙しい中と思いますが、体調等お気をつけください。（30代 女性）
- ・ 先日、2歳の息子と消防博物館に行きましたがとても楽しかったです。（30代 女性）
- ・ 日々の活動ありがとうございます。どうぞお身体に気をつけてご活躍ください。（50代 女性）
- ・ 益々、活動が複雑化し、同時に社会的重要性が増してくると思われます。大変でしょうが、時代に合った活躍を望みます。（60代 男性）
- ・ 6月主人が痛みを訴え救急搬送して頂きました。急性心筋梗塞で…搬送が数分遅れていたら処置すら出来なかったと医師に言われました。あの時、迅速に対応し搬送して頂けたから、今主人は家で家族と過ごせています。コロナ禍であつたり…隊員の方々は休む暇なく活動なさっているかと思えます。そんな中で助けて頂いた命、隊員の方と医療関係者の方々に感謝を忘れずに、これからを大切に過ごしたいと思っています。大変な職業だと思いますが、これからも体に向けて頑張ってください。（40代 女性）
- ・ お疲れ様です。どの職業も偉大だとは思いますが、命を救う事に関する仕事はとても偉大な仕事だと思います。応援してます。（20代 男性）
- ・ みなさま、いつもお疲れ様です。大変なお仕事だと思いますが、日々精を出されている様子に頭が上がりません。これからもがんばってください。（30代 男性）
- ・ 本当に大変だなと。（60代 男性）
- ・ 緊急搬送等ご苦労様です。とても、ありがたく思っています。車に乗っているとき、救急車の拡声器の内容が分からないときがあります音質を上げてください。これからも、都民のために頑張

- ってください。(60代 男性)
- ・ 危険と隣り合わせでありながら、街の安全を守ってくださりありがとうございます。消防車大好きな子どもいつも応援しています。最高にかっこいいです。(30代 女性)
 - ・ 以前父が救急搬送された時、遠くから来てくださったと聞きました。おかげさまで今は元気しております。ありがとうございます。長引くコロナ禍で大変なことと思います。みなさまのご健康をお祈りしています。(40代 女性)
 - ・ 日頃より消防救急活動にご尽力感謝しています。また、新型コロナウイルス感染症対応については、特に感謝いたします。今後も、予期せぬ事態が起こることも考えられますが、よろしく願います。(60代 男性)
 - ・ 父親が消防士でした。みなさんの日頃の鍛錬が住民の安全を守っていることを知っています。よくわからない、理不尽な誹謗中傷に負けず、日々トレーニングに励んでください。(40代 男性)
 - ・ 日頃から訓練をしている姿や、小さなお子さんの見学を暖かく迎えている様子を目にしています。地域に与えて下さっている安心感は計り知れません。ありがとうございます。(40代 女性)
 - ・ コロナ禍の中 本当ご苦労様です どんな場面でも平常心を保ちつつ安全第一にお仕事頑張ってください。(60代 男性)
 - ・ ここ数年の業務は本当に大変だと思います。ご苦労様です。先日も救急車のお世話になりました。忙しい中丁寧な対応は大変安心できました。私達が求めているのは安心です。家庭や個人が出来る安心を消防署が持っている情報を公開して共有できると双方の為になるかと思います。(60代 男性)
 - ・ いつも職務にご尽力いただき、感謝申し上げます。(30代 女性)
 - ・ 日々の緊急活動ご苦労様です。現状不満はありません。(40代 男性)
 - ・ いつもお勤めご苦労様です。これからも街の安全を宜しくお願い致します。(20代 女性)
 - ・ たいへんなお仕事、いつもありがとうございます。(50代 女性)
 - ・ 夫が消防署職員です。今後も益々のご発展、ご活躍をお祈り致します。(30代 女性)
 - ・ 大変な仕事 感謝してます。(50代 男性)
 - ・ いつも私たちの生活を守っていただきありがとうございます。(40代 女性)
 - ・ 大変な業務で、いつもお世話になっております。特に救急には助けられました。ありがとうございます。(50代 女性)
 - ・ 特になし。十分やっただけしている。これ以上求めたら、バチが当たる。(30代 男性)
 - ・ 近くで火事があり怖かったですがすぐに対応されているのを見て感激しました。いつもありがとうございます。子どもが小さいとき手をふると笑顔で手を振ってくださったり消防署で外から見ているなら声をかけてくださったりしたのがとても嬉しかったです。(40代 女性)
 - ・ 新聞、ニュース、火災現場での活動を見るたびに、命懸けの仕事に感謝感謝の一言です。(70代 男性)
 - ・ 大変なお仕事だと思うので、ケガのないよう頑張ってください。(50代 女性)
 - ・ いつもお疲れ様です。コンビニなどの立寄りには気にせず行えば良いと思います。無理せずに頑張ってください！(20代 男性)
 - ・ 職員の方がより気軽に休憩などが取れるようになると嬉しいです。(20代 男性)
 - ・ 24時間365日年中無休で職務を遂行されている、消防救急の皆さんをはじめ、団員の皆さんのお陰様で安心して生活を営む事ができます。ありがとうございます。(70代 女性)
 - ・ いつも有り難うございます！父が倒れて救急車を呼んだ時も心強かったです。(50代 女性)

- ・ 大変だと思いますが、頑張ってください！（30代 男性）
- ・ 火災だけではなく、コロナ禍の搬送や、震災水害等、本当にありがとうございます。（50代 女性）
- ・ コロナ禍での活動、いつも大変かと思いますが消防庁の方々のおかげで平穩に生活できると感じます。日々の活動に感謝しております。（40代 男性）
- ・ 安全と安心を届けていただきありがたい組織です。救急、防災に大変な時期ですが、頑張ってください。（50代 男性）
- ・ コロナ禍の中、大変な業務を担っていただきありがとうございます。皆様ご自身のお身体もどうか大切に・・・いつもありがとうございます。（50代 女性）
- ・ コロナ禍で、救急隊員さんなど出勤が多く大変だと思います。頑張ってください。そして、ありがとうございます。（40代 女性）
- ・ 子供が消防車が好きで、見かけるたびに手を振っています。気付いて手を振ってくれてありがとうございます。（30代 女性）
- ・ いつもお仕事ご苦労様です。救急車の通過の際に、歩行者や車が停まらないのを見かけることが多く、いつも驚かされます。教習所や小・中学校などでの啓蒙活動が必要なのかな、と感じています。早くコロナ騒動が治まり、救急隊の皆さまの負担が軽減されることを祈っております。（40代 男性）
- ・ いつも大変なお仕事ありがとうございます！子供の急病の時にはお世話になりました。（30代 女性）
- ・ いつもハードなお仕事だと尊敬しています。救急車や消防車が、渋滞で動けないのを見るとハラハラします。またサイレン鳴らしてるのに、横断歩道の歩行者が平気で渡ってるのを見ると腹が立ちます。そんな市民もいますので、お仕事頑張って下さい。「明日は我が身」と多くの人達が感じて、勉強したり行動してくれたらいいですね。（40代 女性）
- ・ 日々24時間本当にお疲れ様です。皆様のおかげで都民私共の安全が守られております。（30代 男性）
- ・ 火災があった時の対応、救急活動など、私たちが安全な暮らしをできるように日々取り組んでくださっていることを非常にありがたく思います。特にコロナの初期段階、感染の恐怖と戦いながら救急活動をしてくださったことに感謝いたします。火災などの人災については注意をすれば防げたケースも多いと思いますので、是非さらなる啓蒙活動を行ってくださいますようお願いいたします。（60代 女性）
- ・ 大変なお仕事だと思いますが、都民の暮らしをお守り頂きありがとうございます。最近、緊急でない用件での緊急通報が多いと聞きますが、罰則等の検討も必要と思います。（50代 男性）
- ・ コロナと災害で例年になく救急車の出勤率が高く働いている方にとっては大変な状況だとお察しします。これからも頑張ってください。（50代 男性）
- ・ いつも陰ながら国民の安全を守って下さり誠にありがとうございます。お陰様で安心して暮らすことができしております。いつ大きな災害が起こるかわからない中訓練を続けてくださっているのは大変素晴らしいことだと思います。何か困ることがあったら少しでも負担が減るよう、命を守るように自分でも知識を付けることや避難訓練を続けていきたいと思っています。（30代 男性）
- ・ 昼夜を問わず活動して下さる署員の皆様には心から感謝しております。いつもありがとうございます。（50代 男性）
- ・ 日々の業務お疲れ様です。子供が見学で勉強させていただきました。ありがとうございます。（40代 男性）

- ・ 親や私自身のことで何度か救急車のお世話になりましたいつも適切に対応していただきました今後も社会のためよろしくをお願いします。(60代 男性)
- ・ 連日連夜のご活動大変だと思いますが、消防庁の皆様のおかげで日々安心した生活が送れていると感じています。いつもありがとうございます。(30代 男性)
- ・ いつも市民のため、危険を犯して働いて下さっていることに感謝しております。また、職業柄、学校にて講習を受けることが多く、優しく教えていただきありがとうございます。これからも応援しております。(30代 女性)
- ・ いつも私達を守ってくださってありがとうございます。大変なお仕事で、人命に直接関わる大切な大切なお仕事です。何卒、皆様が安全に、そして毎日のお仕事が上手くはこびますようお願いしています。(60代 女性)
- ・ 初めての漏水被害があった際、どうしてよいかわからず軽くパニック状態になっていたのですが、早朝にもかかわらず優しくお声掛けいただいたり、迅速に対応していただいたり、原因となった部屋と直接やり取りしてくださったり、これからどうすればよいかなどたくさん教えていただきました。1人では絶対に何とかできませんでした。初めて119番をしましたが、実際に頼らせていただく立場となり、ありがたみを心の奥から感じました。我々のような被害にあった人を全力で助けてくださるそのお姿、本当にかっこよくて、日本の誇りだと思いました。まだ、被害のせいで自宅に戻ることはできていませんが、迅速に対応してくださったおかげで通常より早く戻ることができるそうです。本当にありがとうございました。これからも、頑張ってください。(20代 女性)
- ・ いつも訓練おつかれさまです。(40代 女性)
- ・ 職員の皆様日々大変でしょうが頑張ってください！(50代 男性)
- ・ 上級救命講習や職場での消火訓練等でお世話になっております。今後ともよろしく願いいたします。(20代 男性)
- ・ 日頃から大変なお仕事お疲れ様です。忙しい時の食事の確保は大丈夫ですか？現場帰り等でお店に寄ってご飯食べたりお弁当買ったり是非してください。皆さんが街に居てくれると防犯にも繋がりますし安心します。古い慣習に囚われずに職員の方達が最大限の力を出せる体制を役職者の方達は作ってください。(40代 男性)
- ・ この大変なコロナ禍の中、本当にありがとうございます。(40代 女性)
- ・ ご自身の身体を守りつつ勤務してください。(60代 女性)

■ 広報活動・情報提供・知りたいことなどについて

- ・ 天災などが多くなってきたと感じます。南海トラフもいつ発生してもおかしくありませんし、東日本大震災でおきたことが都内で発生した場合(地震+水害)、どのような対応、避難をすればよいのか、ハザードマップなど送っていただきましたが、また送ってくださると助かります。いつもごくろうさまです。よろしくをお願いします。(30代 女性)
- ・ なにかとデジタル化されていますが、本当に身の危険がないかぎりHPやアプリに目を通すことも少ないと思うので、冷蔵庫にはれるような1枚プリントで、火災や地震等何かあった時の対処法が書いてある紙があると子供もわかりやすいかなと思います。(30代 女性)
- ・ 外国人の多いマンションなので、多語での案内などの発信もお願いしたい。(40代 女性)
- ・ SNSでちょっとおちゃめな投稿etc(スタッフの小ネタとか)をしていき、バズりを目指していただきたいです。バズることによって、小さな子から若い子たちにも消防庁が身近になります。身近になれば関心が増え、いらぬ事故や守れる命が増えると思います。(30代 女性)

- ・ AED の講習を受けた事はあるが、実際どのくらいの力で押せばよいのかわからず、そういう状態になった時、自分ができる自信がない。人形でなくて人で加減を教えてもらえたらと思います。
(20代 女性)
- ・ 子供達に火災の恐ろしさ、火の始末の大切さをたくさん教えて欲しいです。(40代 男性)
- ・ AED や消火器の場所を街中の目立つところにパネル掲示してほしい。いつもありがとうございます。(20代 男性)
- ・ 以前は仕事柄消防署さんへの防火対象物点検報告書の提出等で長年お世話になっておりました。関東でも大地震が発生する可能性がかなり高い旨の報道が良く流れておりますが、都民の防災意識はまだまだ低いと思われます。3.11 の時は都内でも多くの帰宅難民が出ました。又、その後店舗での爆買いが1か月以上続き、流通業（スーパー）に勤めていた私も商品配達等で大変苦労した事をおぼえております。都民の皆様は、おそらく食品の備蓄をほとんどされてないと思われますが、食が無いと大変なパニックになると思われます。消防署さんだけの取り組みではないと思われますが、大地震後の対策をPRしていただけると少しは良くなるかと思われます。地震が発生してからスーパーに行っても商品はあつという間に無くなりますし、追加しても入荷しない事態になると思われます。大変とは存じますが、よろしくお願いいたします。(60代 男性)
- ・ 私個人で思っている事は、絶対に日本の救急車は有料とすべきであると思われます。必ずこうなる事を願っております。いつも言いたいと思っておりましたので、話す機会があつて嬉しく思われます。宜しく！！(70代 女性)
- ・ 消火器、住宅用火災警報器の取替えがしたいが、どうしていいかわからない。(60代 男性)
- ・ もう少し消防訓練などの告知や実施を多くした方が良いと思われます。消防訓練後に、ふり返れるマニュアルを配つてもいいかも。(20代 女性)
- ・ キュータをもつと前面に出して、もっと有名になつて欲しいです。ピーポ君の方が知っている人が多いと思われます。(50代 男性)
- ・ 高層マンション、高層階住居者向けの避難方法（はしご車が使えない場合 etc）の指導や、訓練のイベントがあると良いかなと思われます。(30代 女性)
- ・ 本来緊急でない通報への対応を減らすための対策を増やすことを考え頑張つて下さい。毎日お疲れ様です。(20代 男性)
- ・ 最近の若い層は、講習やイベントなどの対面式のものに対して手間と時間から行かない傾向があると思われます。しかし、私も含めて誰もが災害に対して恐怖心があると思われますので、若者がよく使うインスタグラム、twitter、tiktok などで有益な情報を流して頂けると嬉しいです。(20代 女性)
- ・ いつもありがとうございます。平常時には感じませんが、トラブル時のフローチャートなどを公開してくれると頭でイメージしやすいです。(50代 女性)
- ・ 幸い東京は大きな被害にあうことなく生活してはいますが、地震が心配です。どこに避難すべきか等々、地震の準備を心掛けたいと思われますが、そういう場をもうけてもらいたい。(70代 女性)
- ・ いつも大変なお仕事お疲れ様です。#7119 を高齢者の方が利用できる様になると良いのですが・・・ご指導宜しくお願いい致します。知らない方も多いです。特に一人住まいの方。(60代 女性)
- ・ 家庭消防に関するガイドラインを配布して欲しい。(60代 男性)
- ・ アプリやホームページ、チラシなど、女性でも目を引くような色づかい、デザインにすると関心を持たれやすいと思われます。(40代 女性)

- ・ 家には足の不自由な夫がいます。いざ火事や大地震が発生した場合身動きできません。どうしたらいいのか、という事を知りたいです。(60代 女性)
- ・ コロナ禍でこの2, 3年避難訓練が行われず、消防庁の映像の視聴で済まされていますが、新潟県の製菓工場の火災のような事が起きないように、実際に避難訓練を実施するべきだと思います。企業等に指示をお願いします。(30代 女性)
- ・ 日本は台風や地震などの自然災害が多い国なので、事前に防ぐことが出来るようにするためのイベントを行ってほしい。(20代 男性)
- ・ 小中学生に防災訓練で、子供達に東京消防庁の人達の日頃の活動、消火器の使い方や消防団は何をするのか、どんな活動をするのかを、学校に行って募集して下さい。学校からのパンフレットを持ち帰るだけではわかりません。消防署の見学会などもしてほしいです。(50代 女性)
- ・ 地域での講習(電話通報の手順などから・・・)訓練など。地域 AED の設置場所や時間はいつでも使えるのですか? 出かけ先でも出来る事は?(20代 女性)
- ・ 今後イベントがあれば参加したいです。(50代 男性)
- ・ "発達障害のある子どもに関わる仕事をしています。ケガ等で年に数回救急車要請をする事があるのですが、不安でパニックになっている子ども達が少しでも落ち着いて救急隊員の手当を受ける事が出来るように、処置内容がイラストで描いてあるカードだったり、救急車内写真や病院に行くまでの予定等が書かれたものがある(あるいは専門の企業とコラボで作れる)と便利だなと思っています。
- ・ でも、いつも要請する時に「知的障害があります」「不安になっています」と伝えると、優しい口調で接してくれて大変感謝しています。(30代)"
- ・ ごみ出しに関して、火災の原因(放火等)になり得るものが多々見受けられると思います。より詳しい情報、お知らせ等の案内をして頂けると助かります。(30代 女性)
- ・ 訓練などをやっていることを知りませんでした。メールなどでも情報を送ってほしいです。(50代 女性)
- ・ 先程救急業務「4 その他」でも回答しましたが、忙しい人や若い人、学ぶ機会がない人でも触れ易いように SNS (YouTube、Twitter、Instagram、TikTok) 等で AED の使い方や消防、災害に必要な知識を日常に組み込めるようにして欲しい。(20代 女性)
- ・ 地震関係の訓練を本格的にしてほしい。街中などで。(30代 男性)
- ・ 救急車は音無しで来て貰えるのでしょうか。(60代 女性)
- ・ 火事以外でどんな活動をしてるのか、素朴に疑問です。(40代 女性)
- ・ 子供と消防士さんの服を着せてもらい消防車と写真を撮ったことがあります。また地震の揺れを経験するトラックにも乗り震度5を体験しました。コロナ禍でこういったイベントが開催されなくなり寂しいです。コロナが落ち着いたらイベントを開催して欲しいです。(40代 女性)
- ・ 行政の資料が年々古くなってきていると感じます。もっと、若者に分かりやすい資料を作って頂ければかなり嬉しいです。(20代 男性)
- ・ 消防庁主催の講習を受けることによって取れる資格の情報を発信して欲しい。(50代 男性)
- ・ テレビ番組の「突破ファイル」が好きです。あのように、たくさんの事例を紹介して、いざという時にどう行動したらよいか、一般人に教えて頂きたいです。マンガなどでわかりやすく示したサイトや Youtube 動画などがあると良いです。既にあるとしたら、もっとアピールしてほしいです、知らないのです。(30代 男性)
- ・ いつも都民のためにご尽力ありがとうございます。今後もいつ起きるかわからない震災への対応

準備を宜しくお願い致します。(50代 女性)

- ・ 府中市のメールサービスで、イベントのお知らせとか発信してくれたら目に付きやすいと思います。(40代 女性)
- ・ 今はコロナで難しいとは思いますが、落ちついたら、学校などで子供たちに向けての講習をしていただけると嬉しいです。うちの子供達は高校生ですが、消火器の使い方を知りませんでした。ショックです(>Д<;) (50代 女性)
- ・ 地元の消防団のかたはお祭りなどでポンプ車を展示してくれたりして子どもが喜んでます。放水ショーや出初式など大きいイベントにも行きたいのですが、どこで情報をとったらいいのか分かりません。(ウェブで探しても終わってることが多い) アプリや Twitter でみれるのでしょうか? そうだと嬉しいです。(30代 女性)
- ・ 日頃から防災及び救助に携わっていただき感謝します。市民も簡単に行える防災、災害時の対策を定期的に周知していただきたいです。(30代 女性)
- ・ 基本的知識をまとめた冊子等があれば読みたいと思いました。(30代 女性)
- ・ 超高齢社会となった日本、東京は、これまでと違う、新たな防災、防火の考え方が必要と思います。(50代 男性)
- ・ 違法建築となっていないか、消防法の区画貫通やレンジフード離隔などを建設会社だけではなく住民が自ら、自宅に問題ないか意識できるよう、パンフレットなどを作成し配布しても良いと思います。(30代 男性)
- ・ 最寄りの消防署や公的な施設での救急救命の講習会の開催についてアナウンスをしてほしい。(50代 男性)
- ・ とにかく情報を発信してほしい今の世代の子達向けには YouTube(助かる命を助ける為に)アプリもいいが、高齢の方はスマホ世代ではないと思うので、チラシみたいなのもあった方がいいと思う。(30代 男性)
- ・ 保育園の散歩コースに消防署があり、子供が消防車に乗せて頂いたことがあります。また、地域のイベントではしご車や白バイの展示、乗車体験等あった際には大人気でした。コロナ禍でなかなか直接イベントは難しいのかもしれませんが、是非このような機会を作って頂ければと思います。いつもありがとうございます。(40代 女性)
- ・ 子供が小さいので消防署を身近に感じれる機会があつたらいいなと思います。(30代)
- ・ 孫が生まれ、乳幼児の救命措置の訓練、乳幼児の事故事例やそれを防ぐ講座を受けられたらいいのに、と思っています。赤ちゃん連れで受けられる乳幼児向けの講習会とかあるとよいですね。(60代 女性)
- ・ 社会人になると時間が取り辛いので学生のうちに訓練や講習に触れられると良いと思います。(40代 女性)
- ・ 防火防災講習などの申込みをインターネットや、メールなど、直接窓口に行かなくてもいい方法にして欲しい。(30代 女性)
- ・ AED・消火器の普及促進のため、町会など地域活動組織への支援。(60代 女性)
- ・ コロナ禍で負担が増してらっしゃることと思います。難病と高齢の家族がいるため、いつも大変お世話になっております。通常消防関連のニュースでは、批判や苦情の方が大きく注目されてしまうので、不満です。もっといい話が聞きたいのにと思っています。苦情や批判の大きな声の影には、たくさんの感謝の声があることをお伝えしたいです。アメリカのドラマみたいに、近くの消防署に気軽にドーナツ差し入れてきたらいいのにな~と思っています。感謝やお礼の声とか、火事や救急で何名の方が救われたとか、功績をもっと発信してはどうでしょうか?(40代 女性)

- ・ 近所で火災が起こった場合など、火災の原因などを知らせてほしい。(70代 男性)
- ・ 当方は子供が居ない世帯なので、地域イベントや情報があまり生活に入ってきません。消防等の情報は気になる事なので、もっと私の様な世帯も簡単に情報を得られる様な機会があると助かります。これからも市民の為によくお願い致します。(40代 女性)
- ・ このような調査を実施されている事も今回初めて知りました。アプリ等の情報も自宅にいる事が多い自分は知る機会がなかったので、広報の場をもっと設けて頂けるとありがたいです。(50代 女性)
- ・ 日本全体で高齢化が進んできていると思いますが、ご高齢の方の電源タップなどの使い方に不安を覚えます。将来、そういった身近なものが火種となるケースがより多くなりそうだと日々感じております。電源タップなどの火災を防止できるような案内や講習会などがたくさんの人に伝わればいいなと思います。日本の火災や災害への救助活動等いつもありがとうございます！(30代 男性)

■調査に協力して初めて気づいたこと、改めて感じたこと

- ・ 防災デリに5回参加した。地震車で震度5の揺れを体験した。AEDの使い方を学んだりした。胸部を手で圧迫する強さは訓練で体験しておかないと実践に役に立たないと感じました。(60代 男性)
- ・ もっと関心を持ち、行動しないとダメだと実感しました。(50代 女性)
- ・ もしもの事があった時は呼ばせていただきます。アンケートを回答していて、自分をもっと学ばないといけないんだなと思いました。いろんな事を身につけようと思いました。(20代 女性)
- ・ 必要な予算を確保して人員体制を確保していただきたい。アプリ、早速インストールしました。救急サポートの動画役立ちます。(20代 女性)
- ・ 私の暮らしを守っていただいていたありがとうございます。このアンケートで#7119の存在を知りました。(50代 女性)
- ・ アンケートに回答し、防災の知識が無知であったことに気がつきました。関心もなく知識もありませんでしたが、アンケートを通じて東京消防庁の方々の取り組みを知り、感謝の気持ちでいっぱいになりました。(20代 女性)
- ・ 地域に身近な活動や、わかりやすい指示などがあると良いです。実際触れることが少ないので、いざという時に対応が出来る心がけが日々必要と思いました。(40代 女性)
- ・ 公式アプリを入れてみました。勉強になりました。(60代 女性)
- ・ 日頃から交通事故現場での救護活動、その他傷病人の救護活動、本当に感謝しています。このアンケートを通して「#7119」、東京消防庁の公式アプリ等を等を知ることが出来ました。本当にありがとうございました。(20代 男性)
- ・ 今回のアンケートをきっかけに、アプリの存在を知ったので早速活用させていただきます。(30代 女性)
- ・ 人々が防災意識を（私が言うのもなんですが）持った方が良いと思います。(20代 男性)
- ・ 現在は特にありませんが、これを機に消防について関心をもとうと考えております。(50代 女性)
- ・ 子供が就学中は家族で池袋の防災センターで体験したり、避難訓練があったり、年1回程度でしたら参加していました。でも就労してしまうとなかなか防災体験の機会がなく、地域の避難訓練も1回となると時間の都合が合わず…。なかなか参加したいと思えど…。スタンドパイプ、聞いたことなかったです。Youtubeで調べて分かりました。(50代 女性)

- ・ 子供が出来てから地域の消防のイベントや、施設へ伺う機会ができ身近に感じております。AED や心臓マッサージは、誰でも落ち着いて対応できる世の中になってほしいです。(40代 女性)
- ・ 最近10年以上点検していない火災報知器が深夜に誤作動したので重要性を身に持って感じました。(10代 女性)
- ・ P11.「取組」の中で、知らない活動が沢山ありました。都民に知らせる機会が沢山あると良いですね。(50代 女性)
- ・ 火災報知機の定期的な点検が、必要なのは知らなかった。(60代 女性)
- ・ アンケートに答えて知らないことばかりだなと感じました。(40代 女性)
- ・ いつもありがとうございます。このアンケートをきっかけに子どもたちと話し合う機会を設けたいと思いました。(30代 女性)
- ・ 自分や自分の家族の為に、救急車や消防をお願いしたことはないのですが、今後、お世話になるかもしれないので、その時はどうぞよろしく願います。調査対象になったことで、今後、講習会や訓練に参加しようと思いました。自分からアプリとか入れて探してみたいと思いました。(50代 女性)
- ・ 今回の調査回答を通して消防についての関心をもつようになりました。身近なところから自助、共助に備えていきたいと思えます。(30代 女性)
- ・ 今回のアンケート同封のチラシで、アプリがあるのを初めて知りました。活用していきたいです。(50代 男性)
- ・ 過去に救命訓練に参加したことがあることや、東海地震と関わりの深い静岡県に長く住んでいたため、地震に対する備えなどには関心が高い方だと思っていました。しかし、今回のアンケートを通じて、まだまだ知らないことや不足している部分があると実感しました。防災に対する知識を増やし、まずは自分の身は自分で守れるように対策したいと思えます。貴重な機会を、ありがとうございました。(40代 女性)
- ・ 賃貸の家に住んでいる人間なので火災報知器の管理はオーナーがしているので設置年数など把握しておらず解答に困りました。後半の設問が持家所有前提なものが多いため、都心部在住の人間には答えられないものが多いような気がします。「賃貸なので分からない」「賃貸のオーナーが管理している」などの選択肢があればいいなと思いました。(30代 女性)
- ・ 本アンケートを介して知ることが多くありました。ありがとうございました。(20代 男性)

■救急車の利用について

- ・ 救急車を呼んだ事があるが、到着までにもものすごく時間がかかった。救急車が出払っているとの事だったが、もっと早く来て欲しいと思った。(20代 男性)
- ・ 119番通報時のやりとりで、どこの病院で受け入れ可能か確認しながら現場に来てほしい。すぐに病院に向かえるように。待つ時間がつらかったから。(40代 男性)
- ・ 救急車に乗車してからの待機時間が長いので、迅速に搬送できるシステムを最大限活用して欲しい。緊急車両に道はゆずるが、特別なルートでその車両しか通行できない裏道的なものがあったらと思う。(50代 女性)
- ・ 救急車が現場で受け入れ病院探しの為、長い時間停車している光景を見かけます。現場の病人などの状態を確認しないと、その状態を告げられない事は理解できますが、長い時間受入先を探す行為は、病人や怪我人当事者の負担もかかりますし、何より一生懸命に対応されている救急隊の方々も大変だと思います。そこをもう少しスムーズに対応できる様なシステムや仕組みづくりがあればと思います。(50代 女性)

- ・ 救急車に来て頂いた時、乗ってから病院が決まるまでに時間がかかりもどかしかった。一秒を争うような症状の時にはこれでは助からないのではと心配になる。また、自宅周辺は住宅街のため細い道が多く、途中Uターンしたりと、かなり時間がかかって病院に到着した。救急車や消防署には大型車が通れる道だけを案内するカーナビがあると良いのではないか。(40代 女性)
- ・ 搬送先の病院との連携がもっと良くなると安心出来るのですが？(60代 男性)
- ・ 救急車を呼んでから、空いている病院を探すのに時間がかかっているというニュースをよく耳にします。素人考えですが、日頃から空いている病院を可視化するシステムを導入するのは難しいのでしょうか。電話をして病院を探すのは、電話を受ける病院にとっても時間のロスがあると思います。また、これは貴庁の管轄ではないかも知れませんが、コロナの症状がある場合に電話でできる東京都発熱相談センターについても改善できることがあるのではないかと思います。私の体験として、電話がなかなか繋がりませんでした。さらに、繋がった後に紹介してもらった病院に結局断られるということが何度もありました。これも、自動応答の電話サービスを使うことができると良いのではないかと思います。本当に空いてる病院のデータベースから空いてる病院名を電話で自動応答するのはどうでしょう。(30代 男性)
- ・ 以前に両親ともに救急車のお世話になりました。父の際はとても良くしていただき感謝です。母の時、威圧的で有無を言わせない対応されました。お忙しく手も足りないのはわかるのですが、私達も救急隊員の方に頼るしかなく、切ない思いをしました。本当に感謝もありますが、もう少し優しく対応くださったら救われることもあります。一般の人は目の前の方に頼るしかないので。(40代 女性)
- ・ 家族が体調不良で救急車を呼んだ事があります。的確な処置をしてもらい、通院していた病院に搬送され緊急手術で助かりました。色々ありがとうございました。(30代 女性)
- ・ 救急車を呼んだ時みなさん親切でしたが、ひとり、あたりのキツイ隊員がいてとても辛かった。優しくしろとまでは言わないが苦痛を察して欲しい。
- ・ AEDはすぐ使えないも意味がないものです。大田区ではセブンイレブンに置いてあるのですがぐいい取り組みだと思いますが、他区についても24時間いつでも使える場所への設置が大事だと思います。半年前に娘が嘔吐と意識朦朧としたことがあり救急車を呼んだ。その際、病院が決まるまでの間結構時間がかかり非常に心配な思いをした。救急車の隊員の保護者へのケアもぜひお願いしたい。(30代 男性)
 - ・ 救急車の対応を早くして欲しい。たらい回しにならないような仕組みの構築。(60代 男性)

■その他の要望など

- ・ 立川防災センターの接客で、職員のもう少しやさしい接客をして頂ければと思います(命令口調で孫が怖がったので)。施設は大変素晴らしく孫も大変喜んで、また行きたいと言ってます。(60代 男性)
- ・ AEDの使い方が分からない。どこに置いてあるかも知らない。AEDは他人の体に触れることになり、特に病人が女性の場合胸を開いて使用することは不可能ではないでしょうか。急病等でとっさの場合ですのでやはり専門家でないと無理なのではないか。人命救助には興味はありますが、75歳なので高齢のため自分の身を守ることが精一杯です。(70代 女性)
- ・ 消火現場等で、通行止めなどされた時に、理由やどのような状態なのか全く説明なしに、とにかく「邪魔だどけ」扱いだっただ。付近に住んでいるにもかかわらず、説明位あっても良いだろう。高飛車な態度はダメだ。(50代 男性)

- ・ 火事など明らかに注意喚起が必要な場合はともかく、真夜中の信号もない目的地でもない場所でのサイレン、さらには「ウーン」という警報音の意味がわからない。何かしらルールがあるなら修正してほしい。我家は救急車のルートになっているようで、毎回就寝中に起こされる。まるで一昔前の暴走族と同じ。時代が進化しているので、そろそろ考えた方が良い。(50代 男性)
- ・ サイレン音量(昼夜、早朝など具体的な事)にどんな基準があるか知りたいです。※消防車と救急車の音量や基準など(60代 男性)
- ・ 方面訓練場に常設見学場所を。(70代 男性)
- ・ 消防に関するアンケートを入れて頂きありがとうございます。私の所属消防団も団員不足です。フィードバックよろしく。(70代 男性)
- ・ フレンドリーに話して下さい。何でも質問したいので。(60代 女性)
- ・ #7119の対応が悪かった。本当に心配で救急隊や医師に話がしたいのに、#7119のオペレーターの人の対応が悪く不信感を持った。(30代 男性)
- ・ #7119にかけて総合病院をすすめられ、自分で行ったら高額な金額をとられた。こんなことなら#7119に相談せず、救急車を呼べば良かったと思った。#7119をもっと使って欲しいなら、#7119ですすすめられた場合は総合病院に直接行っても高額料金にならない様なシステムを考えてほしい。(50代 女性)
- ・ 会社に消防点検で来た時に隊員同士で会話する声が大きく、他の患者様もいらっしやるのでTPOを意識してほしいと思いました。(40代 女性)
- ・ 救急車を呼ぶのと、火災で消防車を呼ぶ番号(電話)が一緒だとまぎらわしいような気がずっとしてます。別番号の方が良いような…。(40代 女性)
- ・ 消防設備士の資格を持っているが、資格の更新手続きをインターネットにしてもらいたい。(40代 男性)
- ・ 消火器が古いので買い換えたが、古いものをどうすれば良いかわからない。アピールして欲しい。こういう人たくさんいるのでは？(40代 男性)
- ・ 近隣に消防車が緊急時に通行しづらそうな道路が多いので、いざという時に不安です。道路の整備についても、取り組んでいただきたいです。(40代 男性)
- ・ 消防団を生活圏の中から自由に選べるようにした方がよい。今日人が集まらないと聞いていますが、ボランティア的よりもきちんと給料を支払って社保に加入してあげればおのずと人が入団するかもしれないので検討して下さい。それと過疎の地域など自然災害等が発生した時には消防団を応援要員で災害派遣すればよい、水害・台風・地震など山岳域などに応援する。(50代 男性)
- ・ 大雨の時、道路が冠水しそうな場所を事前に対策出来ないものでしょうか。(30代 男性)
- ・ 以前「東京防災」という厚い冊子をいただきましたが、読む気になれず結局災害時にどこへ避難するかわかっていません。あなたの避難場所はココです。と教えていただきたかったです。(30代 女性)
- ・ AEDの設置場所を増やして欲しいです。八王子市は都心と比較して少ないと思います。(30代 女性)
- ・ 以前、救急車が必要か病院へ行くべきか判断したく、#7119に電話しましたが、30分以上繋がらず不安な思いをしました。何度電話しても「繋がらない」から最初(相談前)に「119」してしまう人も多いと思います。本当に必要な方へ手配出来るように「#7119」をもっと「繋がる」ようにして欲しいです。(40代 女性)
- ・ 私自身が障害者ですが、仕事はパートで都立病院の事務をしており、他県ですが妹は医師、義弟

は消防士です。なので、他の方よりは救急や防災について少しは知識があります。障害を持つ方は自信が治療を受けていくうちに少しづつ知識が溜る方が多いと思います。体力等物理的問題はありますが、障害者だから出来る事もあると思うので、優先する事も大切ですが、何かの形で力を貸して頂く事も出来ると思います。(30代 女性)

- ・ 消火器を無料配布して欲しい。(40代 女性)
- ・ 特殊車両が多数在るのは知っております。さらにドラマの様な MER 車両が在ったら良いなと思っております。万が一の場合の為の、ハイパー車両と部隊を期待しております。(50代 男性)
- ・ 以前夜間に私以外誰もおらず、私自身がのたうち回るぐらいの胃痛で救急車を呼ぼうか悩んだ事があり、#7119 に電話しようと思いましたが、コロナが今よりも流行っていた頃なので、全く電話が繋がらなかったです。結局は胃薬で事なきを得たのですが、呼ぶ前に電話をかける #7119 でも電話が通じないのは、いかがなものかと思った事がありました。改善をお願いしたいです。(50代 女性)
- ・ 救命講習を東京も無料もしくはもっと安くしてください。(30代 女性)
- ・ 勤務先では車椅子を利用しているが、勤務先の避難訓練ではエレベーターを利用しており、現実的な避難訓練になっていない。他の身体不自由の知り合いに聞いても、現実的に可能な避難訓練をしている人は少ない。(聞く人のほとんどが死ぬ覚悟を持っている状況)都としても各企業へ、障がいのある人も含んだ避難訓練指針を出して頂けると安心できる。(30代 女性)
- ・ 激務の救急隊が 24 時間勤務なのかの理由がわからない。救急隊だけ、12 時間、8 時間勤務のシフトにすれば女性も働きやすいはず。救急隊は労働組合などないのだから、柔軟に考えないと若死、早死にする人が続出すると思います。なんとかしてください。(40代 女性)
- ・ 2021 年 1 月 10 日、近所で火災により 3 名の方が犠牲となりました。2019 年には八王子市小宮出張所の消防士が消火活動中 22 才の若さで帰らぬ人となってしまいました。将来 勇敢な消防士を志していたと思うと残念でなりません。火災で大事な事は「命を守る」事。それと出来れば初期消火だと思えます。消防車が到着するまでの間 いかにも燃え広がるのを防ぐか！一番簡単な消火方法は投てき消火用具です。(私は一個購入しました)小さい子どもからお年寄りまで扱いやすく火元に目掛けて投げれば良いのです。近所で火災が起これば 10 個や 20 個すぐに集まるのではないのでしょうか！新築住宅や雑居ビルなど逃げ場が無い様な建物などに設置の義務化を強く要望いたします。最後に 皆さまの活動には心より感謝申し上げます。(50代 男性)
- ・ 一部の心無い人たちの批判は無視して、コンビニトイレや食堂なども積極的に使用してください。そこで気づいた防火等の問題点を指摘することも大事だと思います。(40代 男性)
- ・ 消防団の消防防操大会は無い方が良い。訓練の無駄な負担が大きく人員不足の原因ではないか。(40代 女性)
- ・ 火事は身近にある危険でありながらも、身の回りで頻繁に発生するものではない認識のため、関心が薄かったり、自ら情報をキャッチしていないのが正直なところ。すでに様々な普及活動はされているかと思いますが、関心の薄い人たちにも情報が届く活動を期待しています。火事の起こりやすい原因などは定期的に発信してほしいです。時々ニュースで稀な火事原因を報道していますが、それよりもっと可能性の高い内容をとと思います。(30代 女性)
- ・ 世間体を気にせず、コンビニやスーパーレストランに行ってください。(20代 男性)
- ・ 救急車は緊急を要すると認識していて、自分の体調不良で呼ぶか迷った際に、もっと優先すべき人がいると思い、自分で病院に向かいましたが命の危険がありました。簡単に使用できるという認識もよくないが、使用してはならないという認識も変えなければならぬと思いました。(40代 女性)

- ・ 有事の訓練をしてほしい国民の意識を上げてほしい。(50代 男性)
- ・ 事故があった際に、どのような状況で(自転車の無灯火、前方不注意、信号無視、スピードの出しすぎ)などの原因を提示してもらえたら、その事故現場では何を気を付ければ良いかの指標になるので看板などで周知すれば良いと思います一時停止無視車両多発場所のため注意など。(40代 女性)
- ・ 子供達は、学校で地震や、火事について勉強する場合があります。しかし、高齢者の施設や、デイサービス等、まず高齢者が、第一にすべき行動、または効果的な行動等を高齢者が理解すべきだと思う。高齢者は、自分の住居以外の施設を使う事が多いので、自治体で異なる考えもあると思う。高齢者も、介護される方だけに頼るのではなく、例えば、足腰の筋力には繋がったり、緊急時の行動を、もっと普段から接する機会があればいいと思う。耳が遠かったり、色々な障害があるので、目に見える緊急対応が必要だと思います。(40代 女性)

■調査内容、方法に関する意見

- ・ スタンドパイプを知っていてあたり前の前提でアンケート調査をされていますが、そこまで知られていない言葉だと思うので、簡単な説明を加える必要があると思います。しかも地域のお知らせでもスタンドパイプがある位置を知らされていません。(70代 男性)
- ・ インターネットでの回線がサーバーエラーにより失敗しました。二度手間になるのでしっかり対応してほしい。(30代 男性)

■その他

- ・ フェイスシートは、個人情報なので答えるつもりはありません。
- ・ 消防士の品格。ネットで身体をさらしたり募集したり、本当にそんな人が人の命を救ってくれるのか、不安を感じる。(40代 男性)
- ・ 予防課に何度かお伺いしているのですが、話を聞いてもらう前に横柄に追い返されたり、紙の折り方が違うからと書類を受け取らなかつたりいい思い出がありません。きちんとしたく相談しに行っているのに、理不尽な言われ方をすることも多くあります。もう少し普通に対応いただけるとお互いスムーズに話が進む気がしています。(40代 女性)